



令和3年3月9日
交通政策部

シンポジウム「地域公共交通の価値を可視化する」 ～クロスセクター効果の算出を中心に～開催のお知らせ

地域公共交通はこれまで、「大切なものだ」ということは理解されていても、利用者数や運賃収入でしか十分な評価ができていませんでした。しかし、このような評価だけでは、「利用者減→収支の悪化→コスト減→サービス低下→利用者減」という負のスパイラルに陥ることも少なくありません。今回、地域公共交通がもたらす価値を理解し、正しく評価するきっかけとなるようなシンポジウムを開催することとしましたので、ふるってご参加下さい。

記

主催	国土交通省 北陸信越運輸局 交通政策部 交通企画課
日時	3月17日(水) 13:30～16:00
方法	ライブ配信(Zoomビデオウェビナー)
プログラム	基調講演「地域公共交通のクロスセクター効果とは？」 土井 勉 氏（一般社団法人グローバル交流推進機構(GLeX) 理事長）
	令和2年度成果報告「地域公共交通の価値の可視化の考え方や算出事例の紹介」 北陸信越運輸局、特定非営利活動法人 SCOP
	講演「高齢者の健康と地域公共交通の関係」 平井 寛 氏（山梨大学大学院総合研究部 准教授）
申込方法	別添のご案内を参照の上、参加を希望の方は、参加申込書により申込受付窓口の特定非営利活動法人SCOPあてメール又はFAXにてお申込み下さい。 ※申込み期限は3/12(金)です

【問い合わせ先】

北陸信越運輸局 交通政策部 交通企画課
佐々木 山倉
電話：025-285-9151(直通)

地域公共交通の価値を可視化する

～クロスセクター効果の算出を中心に～

令和3年3月17日(水)

配信
方法ライブ配信
(Zoomビデオウェビナー)

13時30分～16時00分

参加費無料※

※シンポジウムへの参加は無料ですが、視聴にあたっての通信費用などは参加者の負担となります。

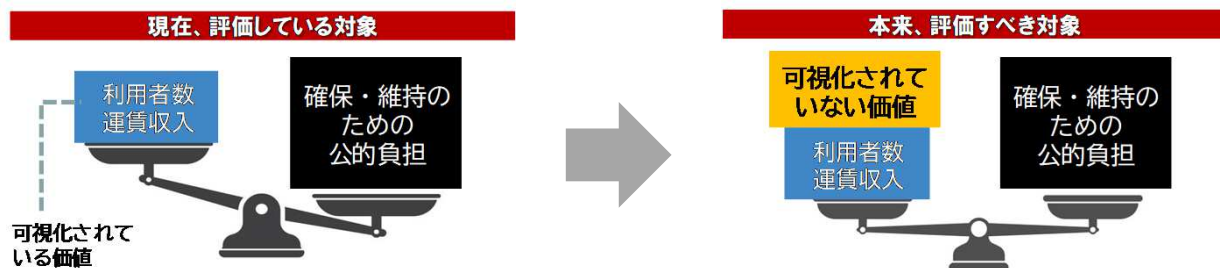
地域公共交通

赤字→予算削減で本当にいいの？



地域公共交通政策は、多くの場合、「利用者数」「運賃収入」の増減、あるいは「公的負担」と「運賃収入」の収支によって評価されてきました。利用者・運賃収入が減少する傾向のなかで、**利用者減→収支の悪化→コスト減→サービス低下→利用者減** という負のスパイラルに陥るケースも少なくありません。

地域公共交通の“可視化されていない価値”に着目して、地域公共交通の意義を捉え直していきます。



プログラム

基調講演	「地域公共交通のクロスセクター効果とは？」 土井 勉 氏 (一般社団法人グローバル交流推進機構 (GLEX) 理事長)
令和2年度 成果報告	「地域公共交通の価値の可視化の考え方や算出事例の紹介」 基調報告：北陸信越運輸局 事例報告：特定非営利活動法人SCOP
講演	「高齢者の健康と地域公共交通の関係」 平井 寛 氏 (山梨大学大学院総合研究部 准教授)

◆申込方法

3/12(金)までにいずれかの方法でお申込ください。

- ①メール：裏面の記入欄の情報を次のアドレスまでお送りください。koutsu@npo-scop.jp
- ②FAX：裏面にご記入のうえご送信ください。

◆問い合わせ：特定非営利活動法人SCOP（跡部・細川）TEL：0263-36-9180

北陸信越運輸局 シンポジウム
「地域公共交通の価値を可視化する」
申込方法

1. メールでのお申込み

メールタイトルを『地域公共交通の価値の可視化シンポジウム申込』としていただき、
以下の情報を koutsu@npo-scop.jp にお送りください。

- ①所属
- ②役職
- ③氏名
- ④連絡先（電話番号・E-mailアドレス）

2. FAXでのお申込み

下記をご記入いただき、0263-36-9185まで送信ください。

申込日：令和3年 月 日

所属	役職	氏名

電話番号	
代表者のEmailアドレス	

開催日前に、ご登録いただいたE-mailアドレスに、特定非営利活動法人SCOPよりシンポジウムの招待状(リンク)を送ります。

お申込みは、3/12（金）までにお願いします。

◆開催前にご確認ください◆

- ①シンポジウムはZoomを使って行います。Zoomの視聴要件は、下記URLより確認ください。
<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023>
- ②シンポジウムへの参加方法は、下記URLをご確認ください。
<https://support.zoom.us/hc/ja/sections/200324965>
- ③通信環境等により、一部遅延などが発生することがあります。あらかじめご了承ください。